

大阪肩関節鏡フォーラム 2025

Shoulder Arthroscopy Forum of Osaka

会期：令和7年3月22日(土) 13:00-17:00

会場：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ホールC

当番世話人：伊崎 輝昌先生（福岡大学筑紫病院）

参加費：医師 5,000円、コメディカル 3,000円、学生 500円(会場受付にて)

ご参加には**事前参加登録**が必要です。オフィシャルサイト：<http://www.safo.umin.jp/> より
ご登録ください。※なお、当日参加も受付致しますが、事前の参加登録にご協力ください。

製品紹介 13:00-13:05

Arthrex Japan合同会社

会長挨拶 13:05-13:10

伊崎 輝昌 先生（福岡大学筑紫病院）

パネルディスカッション 13:10-13:55 「腱板修復術の治癒促進法：その適応と課題」

Healing Enhancement Strategies for Rotator Cuff Repair: Indications & Challenges

座長：高橋 憲正先生（船橋整形外科病院）、田中 誠人先生（大阪けいさつ病院）

- ① 肩峰下滑液包を用いた腱板修復の治癒促進の試み 森川 大智先生（順天堂大学整形外科）
- ② 鏡視下腱板修復術に上腕二頭筋腱をプレスしたbiological augmentation（CuffMend™）併用の有用性 糸魚川 善昭先生（順天堂大浦安病院）
- ③ 腱板修復術におけるコラーゲン使用腱再生誘導インプラント（REGENETEN™） 山門 浩太郎先生（福井総合病院）

休憩 13:55 -14:00

特別講演 14:00-15:30 五十肩を科学する The Science behind Idiopathic Frozen Shoulder

座長：伊崎 輝昌先生（福岡大学筑紫病院 整形外科教授）

米田 稔先生（医誠会国際総合病院 整形外科顧問）

『五十肩の2025年問題』

演者：玉井 和哉先生（東都文京病院 整形外科顧問）

『肩腱板疎部の解剖- 五十肩との関連』

演者：二村 昭元先生（東京科学大学大学院医歯学総合研究科 運動器機能形態学講座 教授）

『動物モデルを用いた凍結肩の基礎研究』

演者：原田 洋平先生（広島大学大学院医系科学研究科 整形外科 助教）

休憩 15:30 -15:40

シンポジウム 15:40-16:40 「五十肩に手術療法は必要か？」

Surgery for Idiopathic Frozen Shoulder: Necessary or Not?

座長：岩堀 裕介先生（あさひ病院）、村 成幸先生（山形県立保健医療大）

- ① 手術否定派 PTの立場から-五十肩 患者の思いと私の考え- 尾崎 尚代先生（昭和大学保健医療学部）
- ② 手術否定派 医師の立場から-凍結肩のほとんどは保存治療が有効である- 山本 宣幸先生（東北大学整形外科）
- ③ サイレントマニピュレーションの提唱者として-サイレントマニピュレーションのリアルを語る- 朴 基彦先生（ばくペインクリニック）
- ④ 手術賛成派-鏡視下授動術のコツと長期成績- 神戸 克明先生（日暮里整形リウマチクリニック）

五十肩総合討議 16:40-17:00

閉会挨拶 17:00-

米田 稔 先生（医誠会国際総合病院 整形外科顧問）

大阪肩関節鏡フォーラム 2025

Shoulder Arthroscopy Forum of Osaka

会場：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ホールC

住所：〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F

TEL 06-6292-6911



【電車をご利用の場合】

JR「大阪駅」より徒歩5分

地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩5分

阪急「大阪梅田駅」より徒歩5分

【空港をご利用の場合】

関西国際空港

・リムジンバスで約60分 時刻表(外部サイト)

・JR「関空快速」で「大阪駅」まで約70分

大阪国際空港(伊丹空港)

・リムジンバスで約30分 時刻表(外部サイト)

・大阪モノレール「大阪空港駅」から「蛍池駅」で乗り換え、
阪急「大阪梅田駅」まで約30分

大阪肩関節鏡フォーラム事務局

〒543-8922

大阪府大阪市天王寺区烏ヶ辻2丁目6-40

第二大阪警察病院 スポーツ医学センター内

代表世話人：米田 稔 (医誠会国際総合病院)

事務局：廣瀬 毅人